

平成26年

2月定例会

代表質問通告書

## 代 表 質 問 順 序 表

日	質問順	氏 名 (質問時間)	頁
2/17 (月)	1	鶴 崎 敏 康 (30分)	1
	2	中 島 隆 一 (30分)	2
	3	新 藤 信 夫 (59分)	4
2/18 (火)	4	池 田 麻 里 (34分)	7
	5	三 神 尊 志 (40分)	9
	6	宮 沢 則 之 (30分)	11
	7	井 上 伸 一 (27分)	13
2/19 (水)	8	山 崎 章 (20分)	15
	9	戸 島 義 子 (20分)	16
	10	細 沼 武 彦 (40分)	17

## 1 番 鶴崎敏康 (30分)

### 1 市長の政治姿勢について

- (1) 2期目の市長就任にあたって、新たに編成した新年度予算に対する思いについて
- (2) 平成24年度補正と平成25年度当初予算を一体としてみる、所謂15か月予算に対する評価について
- (3) 平成26年度当初予算について
  - ① 予算編成方針について
  - ② 歳入について
  - ③ 歳出について
  - ④ 主な事業について
  - ⑤ 新規事業について

### 2 総合振興計画について

- (1) 進捗状況について
- (2) 「さいたま市総合振興計画後期基本計画の策定について」に対する附帯決議をどのように反映する考えかについて
- (3) 大宮駅東口大門町2丁目中地区第一種市街地再開発事業について
- (4) 大宮区役所庁舎の建て替えの進捗状況について

## 2番 中島隆一（30分）

### 1 中央区のまちづくりについて

- (1) 総合振興計画で位置付けられた、「地域生活拠点」と「地域活動拠点」の概念について
- (2) 「与野本町駅周辺まちづくりマスタープラン」の目指すものについて
- (3) 「与野本町駅周辺まちづくりマスタープラン」策定に向けた取り組み状況について
- (4) 「与野本町駅周辺まちづくりマスタープラン」と、総合振興計画に掲げた「中央区の将来像」との整合について

### 2 リーダーシップを発揮できる体制について

- (1) 今回の組織改正の目指すものについて
- (2) 職員の適材適所への配置と、市長のリーダーシップ確立に向けた取り組みについて
- (3) 再任用職員の配置方針について
- (4) （仮称）都市戦略本部について
  - ① 行財政改革推進本部を総務局と一体にしない理由について
  - ② 施策のアクセル役である都市経営戦略室と、ブレーキ役である行財政改革推進本部を一体とする理由について
  - ③ 庁内横断のシティセールスを担う（仮称）シティセールス部と、市長を本部長とするシティセールス推進本部の関係について
  - ④ （仮称）シティセールス部で活躍する有能な人材発掘について
  - ⑤ （仮称）シティセールス部の規模について
  - ⑥ （仮称）シティセールス部と東京事務所との連携方策について

- ⑦ 市長の考える、さいたま市の関連するPRイベントをまとめる組織としての（仮称）シティセールス部の役割とは何かについて
- 3 さいたま市の認可保育園待機児童対策、放課後児童クラブ待機児童対策について
- (1) 待機児童ゼロ宣言について
  - (2) 認可保育園待機児童数の増について
  - (3) その要因について
  - (4) 新年度での保育施策について
  - (5) 放課後児童クラブ増設に対する本市の考えについて
    - ① 放課後児童クラブへの4年生以上の受け入れについて
    - ② 利用者ニーズを的確に把握した開設時間について
    - ③ 指導員・ボランティアの確保と待遇改善について
    - ④ 需要と供給のミスマッチを改善する取り組みについて
- 4 交通渋滞対策とバリアフリー対策について
- (1) 「道路整備計画」にて、渋滞発生箇所をピンポイントに先行整備していくことについて
  - (2) 駅のバリアフリー化について
- 5 暮らしの道路、スマイルロードの整備について
- (1) 現状について
  - (2) 自公政権により誕生した、地域の元気臨時交付金を活用した事業の進捗状況について
  - (3) 私たちの提案に対して、来年度の取り組みと今後の方針について

### 3番 新藤信夫(59分)

- 1 東京オリンピック・パラリンピック競技大会について
  - (1) 現在開催しているソチオリンピックの感想について
  - (2) 東京オリンピック・パラリンピック競技大会に関する記述について
  - (3) 庁内推進体制について
  - (4) (仮称) 埼玉スタジアム駅設置の可能性について
- 2 総合振興計画に位置付けられている4副都心のまちづくりについて
  - (1) 日進・宮原地区のまちづくりについて
  - (2) 武蔵浦和地区のまちづくりについて
  - (3) 美園地区のまちづくりについて
  - (4) 岩槻駅周辺地区のまちづくりとアクションプランの策定について
- 3 背水の陣で開催する「さいたまクリテリウム」について
  - (1) 専決議案で議会が指摘した内容と、主催者が反省するとした内容について
  - (2) スピード感を持った取り組みについて
  - (3) 情報公開について
  - (4) 交渉能力のある職員の配置について
  - (5) さいたま市単独開催へのこだわりについて
  - (6) コースの選定について
  - (7) 悪天候など予見できる対応策の検討について

#### 4 さいたま市の医療体制について

- (1) さいたま市の公的医療機関整備の取り組みについて
- (2) 埼玉県地域保健医療計画を見据えた検討について
- (3) 患者と医療機関をつなぐ救急搬送体制について
- (4) 機器の高度化について
- (5) 職員数の適正化について
- (6) 新消防指令センターに求められる機能と事業の進捗状況について

#### 5 さいたま市の情報セキュリティについて

- (1) リニューアルしたさいたま市のホームページの目指すもの
- (2) 中国の検索大手「百度（バイドゥ）」が提供する日本語入力ソフトが利用者が無断で外部送信していたことに見る、情報セキュリティの重要性について
- (3) さいたま市役所全体の被害について
- (4) システム変更時に価格のみによらない入札を導入することについて

#### 6 スマートエネルギーに関する本市の取り組みについて

- (1) 進捗と現状の課題について
- (2) 次世代自動車・スマートエネルギー特区「浦和美園スマートホーム・コミュニティ整備事業」の企画提案募集について
- (3) 産官民連携による地域実象事業への展開について

#### 7 平成26年度施政方針の内 教育について

- (1) 2015年から始まる東京大学の推薦入試の概要に対する感想について
- (2) 推薦入試に関する東京大学副学長のコメントについて

(3) 国際バカロレア、語学力証明書、TOEFL等の第三者からの評価を大学入試に取り入れることについて

(4) 入試改革など生徒が求める情報を的確に伝える体制の整備について

8 平成26年度施政方針の内 安心安全施策について

(1) 過去最高となった「振り込め詐欺」実態について

(2) 情報提供と犯罪予防教育について

(3) 関係諸機関とさいたま市の連携について



## 4番 池田麻里(34分)

明日のために改革を

- 1 健全財政を維持するために
  - (1) 高齢化率の推移と市債発行額
  - (2) さいたま市の税収の根幹は市民税
- 2 行財政改革の更なる推進を
  - (1) カイゼンと行財政改革の狙いと効果について
  - (2) 事業の評価検証と、スクラップ&ビルドについて
  - (3) 総合振興計画としあわせ倍増プランの関係
- 3 計画する行政から、実行する行政へ
  - (1) 総合振興計画次期実施計画と個別計画との関係
  - (2) 市と県の企画調整協議会について

明日のまちをつくります

- 4 自転車を中心としたまちづくり
  - (1) 自転車の安全な利用を促進するまちづくりについて
  - (2) 荒川サイクルロードにおける、サイクルポートの設置について
  - (3) コミュニティバス・コミュニティタクシー
- 5 安心・安全のまちづくり
  - (1) 生活道路における夜間の明るさの確保について
  - (2) 見沼田圃の保全、活用、創造に向けて

明日の力は市民の力

6 産業・経済活性化の視点でのまちづくりについて

(1) 都市局としての取組みと視点について

(2) 商店街振興の考え方について

(3) スポーツコミッションの強化について

7 各区の将来像を実現するまちづくりについて

(1) 自治会集会所に対する新たな支援策の必要性

(2) 将来像を具現化するまちづくりとは

5 番 三 神 尊 志 (40 分)

1 市長の政治姿勢について

- (1) 選ばれる都市になるための4課題

2 教育行政方針について

- (1) 目標追加し二本だてとした理由

明日のために改革を

3 ICTによるガバメント2.0の実現について

- (1) 市民サービスの拡充

- (2) コストの削減

- (3) 民間の力の活用

明日の世代を育みます

4 スクールアシスタント配置事業について

- (1) 背景と期待される効果

5 「日本一の教育都市」に向けてーインクルーシブ教育の視点から

- (1) 学校教育におけるインクルーシブ

- (2) 社会教育におけるインクルーシブ

6 シチズンシップ教育について

- (1) シチズンシップ教育の促進

- (2) 模擬選挙の実施

明日に向かっていきいきと

7 手話言語条例（手話施策）について

- (1) 本市独自の条例制定

8 骨髄バンク・ドナー助成制度について

- (1) 助成制度創設について

9 三世代同居について

- (1) 住みやすい、子育てしやすい街のブランド化、アピールの検討・実施状況
- (2) 三世代同居を促進することの見解

10 高齢者の見守りのビジョンについて

- (1) 見守りの主体の拡充
- (2) ネットワーク化

11 高齢者の長寿を応援する施策について

- (1) 今後の方向性

明日のまちをつくります

12 さいたま新都心の将来像について

- (1) コンベンション機能、ホテル誘致
- (2) さいたM I C Eの取り組みと課題

明日の力は市民の力

13 政治参画の促進について

- (1) 投票による参画向上に向けて

## 6番 宮沢則之(30分)

- 1 教育行政のあり方について
  - (1) 教育の中立性と持続性について
  - (2) 教育委員会のあり方について
  - (3) 他部局との連携について
- 2 臨時福祉給付金の支給について
  - (1) 受給申請者への対応について
  - (2) 支給期間とスケジュールについて
- 3 地域包括ケアシステムの構築について
  - (1) 地域課題の掌握について
  - (2) 日常生活圏域の見直しについて
  - (3) 在宅サービスの充実について
  - (4) 見守り、閉じこもり世帯への集中した支援について
  - (5) 施策推進の体制強化について
- 4 市民の健康管理・予防の推進について
  - (1) データヘルス計画の策定について
  - (2) ICTを活用した健康普及啓発について
  - (3) 健康危機事案対策の強化について
- 5 子ども・子育て支援新制度開始に伴う、放課後児童クラブの対応について
  - (1) 時間延長と対象拡大について

(2) 開設の促進について

7番 井上伸一(27分)

1 防災減災の取り組みについて

- (1) 消防団の処遇改善
- (2) 公共施設等総合管理計画の策定について
- (3) 国土強靱化地域計画の策定について
- (4) 脆弱性の評価について
- (5) 地中空洞検査について

2 東京五輪を見据えた施策について

- (1) スポーツ振興について
- (2) 事前合宿誘致について
- (3) 与野体育館、下落合プールの複合化再整備で公認プール整備を

3 安心安全な教育環境について

- (1) ASUKAモデルの取り組み
- (2) 食物アレルギー対策について
- (3) 非構造部材の耐震化
- (4) 洋式トイレの導入計画
- (5) スケアード・ストレイト教育技法を用いた交通安全教育について

4 文化芸術振興について

- (1) さいたまトリエンナーレ開催について
- (2) 世界盆栽大会について

(3) 文化芸術都市創造計画の策定について



8 番 山 崎 章 (20分)

1 市長の政治姿勢について

(1) 新年度予算案と予算の組み替え提案

- ① 市民の生活実態と市民意識調査の結果について
- ② 不要不急の開発事業の見直しを
- ③ 子育て支援医療費助成事業について
- ④ 「成長戦略」について
- ⑤ 予算組み替え提案

(2) さいたまクリテリウム by ツールドフランスについて

- ① 経済波及効果について
- ② ツールドフランスの主催企業・ASOとの契約の在り方について
- ③ イベント事業の見直しについて

(3) 消費税増税について

- ① 消費税増税による経済と財政への影響について
- ② 4月から増税中止を

(4) 「戦争をする国づくり」の動向について

- ① 秘密保護法の撤廃を
- ② 改憲解釈による集団的自衛権行使の容認について

9番 戸島義子(20分)

- 1 市長の政治姿勢について
  - (1) 下水道料金値上げ問題について
  - (2) 学童保育について
- 2 保育問題について
  - (1) 希望する子どもが全員入所できる保育所の整備を
  - (2) 新制度への移行についての基本的な考え方
- 3 心身障害者医療費支給制度について
- 4 公契約条例の制定について
- 5 危険踏切の解消について

10番 細沼武彦(40分)

1 市長の政治姿勢について

- (1) 二期目を迎えるに当たっての新年度に対する意気込みについて
- (2) 特に力を入れたい施策について
- (3) 「しあわせ倍増プラン2013」の推進を図るうえでの視点や基軸は何か。  
また、着実に実現する方策について
- (4) さいたま市の強みに磨きをかける取り組みは具体的にどのようなものがあるか

2 健康・福祉について

- (1) 保育所待機児童解消に向けた今後の取り組みについて
- (2) 社会保険大宮総合病院の移転に向けた工程について
- (3) 市立病院の施設整備計画について

3 都市基盤・交通について

- (1) 大宮駅東口のまちづくりの進捗について
- (2) 自転車ネットワーク基本計画の策定及び推進について

4 行財政改革について

- (1) 「高品質経営」の市役所への取り組みについて
- (2) 公共施設の老朽化対策へ向けた取り組みについて